

ヘッドセット仕様書

1. 品名

骨伝導ヘッドセット（ブームマイク搭載型）

2. 個数

4 個（DMAT パソコンの台数と同数）

3. 導入の背景・目的

本物品は、災害派遣医療チーム（DMAT）の標準資器材として指定されている「Web 会議用ヘッドセット」に該当する。災害現場における遠隔地との通信および迅速な情報共有を円滑化し、かつ現場活動において隊員同士のコミュニケーションや周囲の安全状況を損なわない高い安全性と機能性が求められる。

4. 要求仕様

本物品は、過酷な災害現場および標準資器材としての運用に耐えうる以下の仕様を満たすものとする。

- **伝送方式:** 骨伝導技術（耳を塞がないオープンイヤー型であり、現場の環境音を遮断しないこと）、内耳炎等のリスクを考慮し、骨伝導方式を必須とする。
- **通信方式:** Bluetooth 5.1 以上
- **マイク性能:** デュアルノイズキャンセリング・ブームマイクを搭載し、周囲の騒音環境下でも明瞭な送話が可能なこと
- **マイク感度:** $-38\text{dB} \pm 2\text{dB}$ よりも感度が良く、誤差範囲も小さいもの
- **防水・防塵性能:** JIS 保護等級 IP55 以上
- **重量:** 長時間の装着を想定し、35g 以下であること
- **連続使用時間:** 連続通話 8 時間以上であること
- **バッテリー・充電:** 連続通話時間 最大 16 時間以上
待機時間 最大 14 日間以上
充電時間 約 60 分以下（急速充電対応）

5. 根拠（選定理由）

1. **標準資器材要件の充足:** DMAT 標準資器材リストに明記されている「マイク付ヘッドセット」の要件を満たすだけでなく、現場対応力の強化を目的として選定する。
2. **状況把握能力の維持:** 密閉型ヘッドセットとは異なり、耳を塞がないため、現場の隊員からの指示や環境音、警告音を常時聴取可能であり、チーム活動における安全管理を担保する。
3. **衛生・装着面:** 物理的に耳穴を塞がないため、長時間の活動でも外耳炎等のリスクを

抑え、清潔に運用できる。

4. **災害耐性:** 堅牢かつ軽量であるため、過酷な活動環境での携行・運用に適している。

6. 構成品

- 本体（骨伝導ヘッドセット）
- 充電用ケーブル
- ケース

7. 参考商品:

1. 選定製品

製品名：SHOKZ OpenComm 2(同等品可)

基本スペック

項目	仕様
製品タイプ	骨伝導ヘッドセット
接続方式	Bluetooth 5.1
ワイヤレス範囲	最大 10m
周波数特性	20Hz - 20kHz
感度	96dB ± 3dB
マイクタイプ	DSP ノイズキャンセリング・ブームマイク
マイク感度	-38dB ± 2dB

バッテリー・充電

項目	仕様
連続通話時間	最大 16 時間
待機時間	最大 14 日間
充電時間	約 60 分（急速充電対応）
充電方法	専用マグネット充電ケーブル

構造・その他

項目	仕様
重量	35g
防水防塵性能	IP55
素材	チタンフレーム、シリコン
マルチポイント接続	対応（2 台同時接続可能）
対応コーデック	SBC

プロフィール	A2DP, AVRCP, HSP, HFP
--------	-----------------------

DMAT標準資機材(ロジスティクス関連機材)			
1チーム(隊員5名)を想定		Ver.3.1(2025年5月8日改定)	
区分	品名	数量	備考
通信機器 & 記録機器	モバイルパソコン	2台	
	モバイルルーター	1個	
	LANケーブル	2本	
	USBメモリースティック	1個	1G程度
	マイク付ヘッドセット(ウェブ会議用)	2個	※モバイルパソコン台数と同数 ※ウェブカメラ及びウェブ会議用スピーカー フォンがあると望ましい
	モバイルプリンター	1台	プリンタードライバー付
	プリンター用紙	500枚	
	プリンターインクカートリッジ	2組	
	デジタルカメラ	1式	
	衛星携帯電話(データ通信対応機種)	1式	BGAN・ワイドスターⅡ/Ⅲ等
	携帯電話	1式	災害時優先電話が望ましい
	トランシーバー	5式	可能であれば簡易業務用無線
	拡声器	1台	
	テーブルタップ	3個	
	電源プラグ変換器(3P-2P変換)	2個	
	ポータブル電源	1台	
	車載用ACコンセント(インバーター)	1個	
	ノート(筆記用具)	5冊	
	簡易白板用シート	1箱	ポリオレフィン製
	ホワイトボードマーカー	10本	黒・赤・青
	被災地域地図(広域:都道府県地図)	1冊	
	被災地域地図(詳細:市町村地図)	1冊	